
平成15年度証券知識の普及・啓発活動について

***** 日証協・平15. 3. 19 *****

本協会は、3月19日の理事会において、「平成15年度証券知識の普及・啓発活動」を決定した。平成15年度は、証券団体、NPO法人エイプロシス（投資と学習を普及・推進する会）はもとより、金融庁、金融広報中央委員会等とも連携しながら、学校教育及び一般消費者に向けて更なる普及・啓発活動を展開することとした。

「平成15年度証券知識の普及・啓発活動について」の全文は、以下のとおりである。

————— ○ ————— ○ —————

平成15年度証券知識の普及・啓発活動について

14年度の証券知識の普及・啓発活動は、証券界全体として取り組むべき事業を再構築したうえで、証券団体、会員証券会社と連携しつつ、全国運動及び草の根活動を推進した。

そのなかで、産業界、企業、学識経験者等広範な層のご理解と証券団体の支援を得て、「NPO法人エイプロシス（投資と学習を普及・推進する会）」が設立され、証券カウンセラー派遣事業等の草の根活動を精力的に展開するための基盤整備も進展した。

15年度は、引き続き事業の効率性及び費用対効果を追求し、証券団体、上記NPOはもとより、金融庁、金融広報中央委員会等とも連携しながら、学校教育及び一般消費者に向けて更なる普及・啓発活動を展開することとしたい。

なお、本協会が証券広報センターに委託している証券投資推進運動（セミナー開催等）は、引き続き実施することとする。

記

I 「証券知識普及プロジェクト（※）」で推進する事業

1. 教材制作（NPO法人エイプロシスとの共同制作）
 - ・ 学校向け教材（総合的学習の時間向けカリキュラム・教材）の制作
2. Web教材「証券クエスト」のコンテンツの整備
3. 教員向け等インターンシップの実施

4. 株式学習ゲームの提供

- ・ インターネット版による参加校の拡大

5. イベントの開催

- ・ 証券投資の日（10月4日）のイベント開催（記念講演会，教員向け金融・経済教育フォーラム等の開催）

（※）証券知識普及プロジェクトとは，平成13年度から，日本証券業協会，東京証券取引所等の諸団体で普及・啓発活動を企画・推進するプロジェクトをさす。

II NPO法人エイプロシスと連携する事業

1. 教材制作

- ・ 学校向け教材（前掲Ⅰ－1）
- ・ 一般向け投資教育教材（証券カウンセラー向けデータ提供含む）

2. 証券カウンセラーの派遣先の拡大

- ・ 学校，一般消費者，投資クラブ等への派遣件数の拡大
- ・ 地区協会との連携による派遣先の開拓

3. イベントの開催

- ・ 地区協会との連携による証券投資に関する懇談会・講演会の開催
- ・ タウンミーティングの開催
- ・ 初心者向け株式投資入門セミナーの開催